



## 有事に備え (令和6年利尻富士町消防団演習)



### 定例会3月会議

#### 【主な記事】

- 今後の方針を問う (一般質問) ..... 2 ~ 5
- 令和6年度予算審議等 ..... 6 ~ 13
- 各委員会レポート ..... 14
- 行政報告 ..... 15
- 議会日誌、編集後記 ..... 16

令和6年5月

**NO 202**



## 一般質問

岡本晴樹議員

～空き家対策等の推進について～



岡本議員 私からは、空き家対策等の推進について質問させていただきます。利尻富士町まちづくり創造総合計画、37ページの市街地整備(空き家・空き地)対策の中で、主要な政策の内容がそれぞれ具体的に謳われておりますが、その後の進捗状況はどのようになっているのか。空き家を放置してしまうと、様々なリスクがあり、地域にも迷惑がかかってしまいます。倒壊、外壁落下、ネズミ、害虫など、景観の悪化や悪臭等、また地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしかねません。利尻富士町内、ポロフンベから野中までには、およそ150軒以上の空き家があり、これに物置、船小屋などを加えると、おびただしい数になると考えられます。空き家対策に関する特別措置法の一部を改正する法律が令和5年12月13日より施行されました。これを機に町の政策を推進していただき、空き家(倒壊・外壁落下等)を少しでも減らしていただきたいと思っております。また、人件費、燃油等、様々なものが高騰している中、解体費等も値上がりしている中で、特定空き家(廃屋)の解体撤去の促

進に係る助成金制度の創設など視野に入れながら、1日でも早くこの問題を解決する必要があると思っておりますが、町長の所信を伺います。

町長 空き家対策については、これまでも過去の議会で議論されているところであり、都度所有者自ら解体撤去、売買、譲渡も含めた処分や利活用することが基本であり、国の空き家対策に関する法令等の制度を見極めながら、条例の制定や北海道空き家情報バンクと連動し、空き家空き地バンク設置に向け、空き家対策を検討してまいりますと答弁しておりますが、なかなか職員の体制も絡んで進んでいない状況ではあります。質問にあります、まちづくり創造総合計画の空き家対策の進捗状況についてですが、主要な施策として2点ございますが、1点目の空き家の実態把握では、空き家の数及び現況把握調査の実施であります。航空写真の活用や、自治会の協力を得ながら、空き家を使用していただく方や利用可能性について調査を行い、令和3年10月時点で利用可能と思われる家屋、崩壊物件も含め、利用不可能

と思われる家屋合わせて約180軒の空き家を確認しております。次に2点目の空き家制度の創設についてですが、1点目を踏まえて、空き家対策計画等を進めなければならぬのは理解しておりますが、先ほども申し上げました通り進んでいない状況ではあります。空き家等対策に関する特別措置法の一部を改正する法律が施行されましたが、この法律の制定時は、周囲に著しい悪影響を及ぼすうち、いわゆる特定空き家への対応を中心に定めてましたが、今回の改正の趣旨は、空き家によって起きるトラブルの回避のために空き家の活用、空き家の処分をさらに促す内容であり、所有者の責務についても強化されました。改正前の適切な管理の努力に加え、国、自治体の施策に協力する努力義務が所有者に追加されております。法律の一部改正によって、地方公共団体が即刻空き家を処分できるという改正でもなく、あくまでも町による特定空き家に判断するためには、学識経験者や不動産業者などの意見を聞く協議会等も設置し、特定空き家と判断された場合、町長から助言、指導、

勧告、命令に従わなければ、代執行となります。この場合、時間と労力を要し、専門知識不足等の課題もあります。現状でもこのような課題があったとしても、空き家所有者への働きかけも実施できていない状況であります。しかしながら、空き家対策を放置しておくことにより、様々な問題、悪影響が生じますので、改めて空き家対策の制度設計等を検討してまいります。次に解体撤去の促進に係る助成金制度の創設であります。助成金制度の内容や金額等、近隣市町村の状況を調査しながら、令和6年度中に判断いたしますので、ご理解を賜りたいと思います。



空き家状況

ますし、不在者や所有者と連絡がつかない等の趣旨の問題が発生することがあると思いますが、役場内の関係各課の体制及び調査対策の充実を図って、スピード感を持って進めていただきたいと思います。また、国立公園ということであり、景観を非常に損ねる物事も多々見受けられますので、それを捉えて進めて行つていただきたいと思います。

## 佐々木 勝 議員

### ～わが町への 移住定住促進について～



**佐々木議員** 町長に、わが町への移住定住促進について質問させていただきます。わが町への移住定住を促進するために、この度「目覚めたら利尻富士町」という動画を作成し、SNSにより発信しPRしたことは、これまでになかった方法として私も感銘するところであります。内容も我が町の素晴らしい風景、島で採れる高級食材、そして何よりもそこに住む人々の温かさが伝わってきて、ここで働いてみたくなる内容であり、とても素晴らしい動画だと思います。しかも、視聴回数も6万回を超えて多くの人が見てくれていることもあり、私もこれを見た人が、我が町に移住を考えてほしいと切に願うところであります。

離島といつても、交通の手段は空港があり、カーフェリーもあり、コンビニ、量販店もあり、ネット環境も整い、震災時の停電ブラックアウト時でも電気は確保され、また医療関係も道内の地方より充実していると思います。しかし、人が暮らすには衣食住が重要となることは言うまでもありません。しかしながら、わが町に足りない部分を考えた場合、住まいの部分弱いのではないかと考えます。聞くところによると、町営住宅への申し込みが多く、順番待ちが続いていると聞いていますし、また、職員住宅も老朽化も進んでいて、足りていないということも聞いています。もし、この動画を見てわが町で働き定住したいという方が現れた場合、すぐにでも住める住宅が十分に確保されているのか、無いのであれば今後どのような計画があるのか。町長の所信をお伺いします。

**町長** わが町への移住定住促進についての質問に対し答弁いたします。まずは職場PR動画として作成配信した、「目覚めたら利尻富士町」に6番議員が感銘し、感動した感想をいただき、ありがたうございます。今までにない動画を作るということで、単に職場の紹介をするだけではなく、職員や地元住民も出演しながら、主人公目線で見せる利尻富士町の良さを伝えるというコンセプトで作成したところであります。おかげ様でYouTubeで15万3000回弱、Instagramで23万回と多くの視聴をいただいていると

ころであります。現時点では、この動画配信を受けての就業希望は受けてはおりませんが、令和6年度には、この動画をさらに効果的に発信するため、予算も計上しておりますので、引き続き動画を活用した職員等の募集に力を入れてまいります。

さて、町営住宅、職員住宅の衣食住の住の部分であります。町営住宅につきましては、現在、管理戸数が250戸あり、駕泊、鬼脇地区合わせて30数名の入居申し込みがあり、申し込み理由はそれぞれ多様であります。待機中の状況でございます。職員住宅では、管理戸数59戸ありますが、老朽化が進んでいるのと住宅不足で北海道の職員住宅を賃借しながら対応している状況でもあります。

整備計画を答弁する前に直近の公営住宅整備状況を述べますと、駕泊地区は、町営住宅を平成20年に1棟8戸建設、建設費用の一部を助成し住宅建設普及促進のための民間賃貸住宅が、令和2年に2棟6戸、令和3年2棟8戸建設されております。鬼脇地区では、平成23年に介護職員住宅を2棟4戸、平成29年に漁業担い

手支援住宅を4棟、令和元年に移住定住促進住宅を2棟8戸建設しておりますが、全体的に現時点では住宅が十分に確保されているとは言えない状況で対応に苦慮しているところでもあります。そこで今後の対応ですが、令和6年度では1棟4戸の町営住宅と1棟2戸の職員住宅の建設費を

予算計上しており、介護施設職員用住宅建設の実施設計と土地測量の予算を計上し、令和7年度建設予定であります。町営住宅につきましても、令和7年度以降も建設予定であり、長寿命化計画に基づいた改修と合わせ継続的に進めてまいります。職員住宅については、昨今の採用状況を見ますと医療、介護、保育、消防職員、一般職もそうですが、島以外の出身者がほとんどであり、住宅確保が大きな問題となっておりますのであります。行政を執行すること、住

民サービスを行う上で職員確保が重要でありますので、今年度から職員住宅についても計画を立て順次建設する予定であります。また、民間賃貸住宅建設促進助成制度の活用を促すとともに、制度の定義や助成額の見直しも含め、民

間賃貸住宅建設を検討してまいります。物価高騰、建設資材等の高騰によって、個人住宅建設費用も多額を要する状況では、公営住宅に依存する方々が多くいらっしゃると思われ、住宅不足解消に向かいますので、ご理解を賜りたいと思っております。



移住定住促進住宅

**佐々木議員(再質問)** 町長の説明では、令和7年度から町営住宅、そして職員住宅が建設されていくという話を聞いて順番待ちをしている人にしてみれば、大変ありがたい話なのかというふうに思っています。移住定住を考えている人方にとつては、町の担当職員に住宅が空いているか空いていないかを必ず説明を受けてくると思っています。その中で、住宅が無ければ住宅提供することもできないという答えしかできないかもしれませんし、先ほど同僚議員の質問にもありましたように、空き家が、180軒くらいあると、その中で住むことができる利用可能な住宅もあるということで説明をされましたけども、移住定住を考えている人が持ち主の人と話し合いができて、住まわせることができるのであれば、そういうことが町としてできないのか、再度、町長の意見をお伺いします。

能なのかという戸数は、そこまでは調べていない部分もありますけど、前にも、移住定住の関係でいろいろ話をする中で、確かに空き家制度を利用して住まわせるというようなお話もしたこともあります。どうしてもやっぱり市街地と言いますか、駕泊・鬼脇の市街地の方がいいんだということと、市街地以外にも結構空き家はありますが、大体は断りを入れるような状況の中で、それ以降、あまり進めていないようなこともありませんでしたが、だいぶ前から移住定住の住宅をどうするんだということには言われておりました、それなりに確保してきた部分もありますけど、質問にもありますように、急に行きたいんだという町もいろいろ職員募集をかけたときに住家、そのときが来たときに住宅について難しいものがありますけど、そこはそこで何とかやりくりしながら、今までもきましたけど、移住もそうなんですけど、島以外の人があんまり見直していかないと確保していかないといけないのだらうと思っております。執行方針でも述べましたように、

**町長** 移住定住の関係での空き家の関係の質問かと思えますけど、先ほどの一般質問の関係でも180軒程度あるというお話しましたが、実際にそれが何戸住居として使用可

なんでしょうか、移住もそうなんですけど、島以外の人があんまり見直していかないと確保していかないといけないのだらうと思っております。執行方針でも述べましたように、

建設事業費の関係で、今年はいは公営住宅と職員住宅を建設する予算計上してありますけど、財源を見ながら、年度途中で補正でも住宅建設ができるよな財源があるのであれば、土地を確保しながら、住宅を建てていきたいなというふうに思っておりますし、その後、民間の住宅制度の関係で今このいうふうになると、民間の人方とお話してもなかなか資材高騰で踏ん切りがつかない部分も多いということでは、そういう民間の住宅をもらって、1戸当り何百万払うという制度自体を見直していかないと、なかなか民間の業者の方々も建てるのに困っているような状況なので、そこもまた改めて先ほども言いましたけど、その制度の定義自体を変えていって、これからそういう住宅を確保したいというふうに思っておりますので、よろしくご理解賜りたいというふうに思っております。

**佐々木議員(再々質問)** 昨年、私のところに2組の夫婦の方々がたまたまバイトで来て、そして住むところがないということなので提供して今も入っています。町営住宅が空きしい移りたいということ、短期なのでですけど、その他もう1件は、私のところで働いていた人がちょっと家に住んでいて、駕泊の方に移るということで一軒空きました。そこで、もう1組の夫婦の方がお互いに話をしながら、その日にそこに移って、今も入っています。その方々は神奈川から来られており、向こうで一軒家を持つということは夢のまた夢で、まさか利尻に来てたまたま空いて、そこに住むということ自体が大変嬉しく思っているということ、お互いに持ち主の人も壊すには数百万のお金がかかるので悩んでいたところ、すぐ入ってくれるという移住の方がいて決まったのですけども、町から離れたところでもそういう話があれば住みたいという方が結構来られます。たまたまそういう住宅が空いてない、あるいは、持ち主と話し合いのできる手段もないということでは、諦めて帰る人もいます。空き家を少しでもそういう人方に提供できるような体制を考えていただきたいと思っておりますが、いかがでしょうか。



**町長** 実際にそういうお話もあつたということで、持ち主と入る人との契約をできたということでは、町ばかりでなく、民間でやってくれば大変ありがたいことだなというふうに思いますし、本当に衣食住の住の関係では一番弱い部分かなというふうに考えておりますので、今の質問等を参考にしながら、これから進めてまいりたいというふうに思っております。

## 令和5年度各会計補正予算

会計名	補正前	補正額	補正後
一般会計(第7号)	5,830,849千円	179,452千円	6,010,301千円
簡易水道事業特別会計(第2号)	93,664千円	△9,961千円	83,703千円
下水道事業特別会計(第1号)	376,805千円	△78,806千円	297,999千円
港湾整備事業特別会計(第2号)	67,439千円	610千円	68,049千円
温泉事業特別会計(第1号)	78,436千円	6,171千円	84,607千円
国民健康保険事業特別会計(第2号)	390,003千円	△3,590千円	386,413千円
後期高齢者医療特別会計(第1号)	45,016千円	757千円	45,773千円
介護保険事業特別会計(第3号)	347,676千円	△20,959千円	326,717千円
介護サービス特別会計(第2号)	635,659千円	△27,998千円	607,661千円
国民健康保険施設特別会計(第2号)	67,878千円	△962千円	66,916千円

# 令和6年度総予算額

(一般会計・各特別会計)

# 51億2,760万円を可決

令和6年定例会3月会議は、3月13日～15日の3日間開催され、町政執行方針、教育行政執行方針のほか、令和5年度各会計補正予算、令和6年度各会計予算、条例改正などを慎重に審議し、いずれも原案通り可決しました。

## 【歳出】一般会計目的別予算の内訳

一般会計	予算額	前年増減	前年度比
議会費	4,567万円	37万円	0.8%
総務費	9億1,755万円	1億4,748万円	13.8%
民生費	7億49万円	2,395万円	3.3%
衛生費	3億4,084万円	△4億3,888万円	△56.3%
労働費	9万円	0円	0.0%
農林水産業費	1億7,506万円	△3,938万円	△18.4%
商工費	1億9,161万円	△2,724万円	△12.4%
土木費	11億6,380万円	1億9,672万円	14.5%
消防費	1億9,714万円	354万円	1.8%
教育費	2億5,886万円	724万円	2.7%
地方創生費	2,006万円	△56万円	△2.7%
公債費ほか	11億1,643万円	1,287万円	4.3%
<b>歳出合計</b>	<b>51億2,760万円</b>	<b>△1億1,390万円</b>	<b>△2.2%</b>

## 【歳入】一般会計項目(款)別予算の内訳

一般会計	予算額	前年増減	前年度比
町税	2億8,098万円	147万円	0.5%
地方譲与税	2,503万円	92万円	3.5%
地方消費税交付金	7,000万円	0円	0.0%
地方交付税	22億5,930万円	△570万円	△0.3%
分担金及び負担金	1,757万円	△72万円	△3.9%
使用料及び手数料	1億1,085万円	△28万円	△0.3%
国庫支出金	2億8,155万円	1億4,463万円	33.9%
道支出金	4億2,681万円	△4,123万円	△8.8%
財産収入	2,218万円	△94万円	△4.1%
寄付金	5億300万円	5,300万円	9.5%
繰入金	5億1,240万円	3,688万円	6.7%
繰越金	100万円	0円	0.0%
諸収入	9,233万円	△1,183万円	△11.4%
町債	5億2,000万円	△2億9,010万円	△35.8%
その他	460万円	0円	0.0%
<b>歳入合計</b>	<b>51億2,760万円</b>	<b>△1億1,390万円</b>	<b>△2.2%</b>

## 建設事業に **11億755万円** 一般会計・特別会計 総額

### 【主な建設事業】

○職員住宅建設工事	68,000千円
○鷺泊葬苑解体工事	21,000千円
○小規模治山事業(旭浜：朝日川)	19,480千円
○街路灯LED化更新工事	18,000千円
○町道改良工事(鷺泊市街中央線、鷺泊市街5号線、栄町4号線)	116,700千円
○鷺泊港整備事業(鬼脇地区防波堤改良、鬼脇地区物揚場改良、本港地区防波堤測量)	71,000千円
○鷺泊市街地街並み整備事業(ポケットパーク、駐車公園、休憩所・トイレ等)	100,700千円
○公営住宅個別改善工事(富士見団地H5)	40,800千円
○公営住宅整備事業	188,800千円
○災害用大型トイレカー購入費	23,000千円
○温泉保養施設改修工事	12,378千円
○秀峰園介護職員住宅実施設計業務	10,000千円
○鷺泊診療所診察室エアコン設置工事	1,067千円
○特定環境保全公共下水道事業改築工事	111,600千円

# 令和6年度予算審議(要約)

## 総務費

交流促進業務委託の内容は

交付金を活用し、3年計画で実施予定

Q平田議員 交流促進業務委託料について、内容の詳しい説明をお願いいたします。

A企画政策課長 交流促進業務委託料ですが、国交省の離島活性化交付金の補助率2分の1を活用しまして、3年計画で実施しようとするうちの1年目の事業となります。利尻富士町の情報発信の基盤整備と発信強化による認知と来訪意欲の底上げを行って、再訪と移住の促進を目指していきたいと考えております。ロードマップとしましては、1年目は基盤整備とデータ収集、2年目はターゲットインングプロモーション、3年目に成果測定と戦略改善を行う予定としており、併せて令和5年度で作成した職員PR動画がそのまま終わらせることなく、引き続きこの事業で拡散していきたいと考えております。

## 総務費

フェリー積載自動車航送料助成金の  
実施時期と実施方法

予算の範囲内で5月頃を目処に  
昨年同様の実施予定

Q平田議員 離島航路維持対策事業の中のフェリー積載自動車航送料助成金について、実施の時期とその実施の方法について、説明をお願いいたします。

A産業振興課長 実施時期はなるべく早くと思っております。

## 総務費

二石海岸公園整備の来年度以降の  
整備予定は

地域住民と協議のうえ、  
遊歩道と駐車場を検討する

Q上田議員 二石海岸整備事業について、今年度は案内板設置工事ということですが、来年度以降の整備計画があれば教えていただきたいと思っております。

A鬼脇支所長 案内板を昨年整備した入口の部分に設置します。来年度以降については、展望広場の方の遊歩道ですとか、駐車場ですとか、そちらの方の整備を検討していますが、当然周辺には国有財産の土地があるため、旭川財務事務所や海上保安庁と協議し、鬼脇まちづくり推進協議会等、地域住民と話し合いながら整備を進めていきたいと考えています。

## 総務費

交通事故死ゼロ看板更新工事費の  
必要性について

町民だけでなく、観光客の方にも  
交通事故防止を促すために必要

Q上田議員 交通事故死ゼロ看板更新工事ですが、役場前の看板更新とのことですが、絶対に必要なものなのでしょうか。例えば、庁舎や鬼脇支所の屋内掲示板に張り出すなどではいけないのでしょうか。

A企画政策課長 最初にこの工事の内容は、役場前にある看板の付け替えです。今の看板が平成26年に整備した看板で、そこに平成25年に行った標語が入っており、そ

れがあの看板に直に書き込みの形になっている状態になっています。今年1月14日に交通事故死ゼロ25000日を迎えて、それに合わせて、標語の募集を行ったのですが、小学生や中学生に交通意識を子供の頃から持たせていきたいということで、この標語を定期的に継続していきたいと考えておりますし、今、書き込みになっている看板を標語も変わるとに更新していきたいということで、その仕様に合わせて、老朽化も進んでおりましたので交換するという工事でもあります。質問の役場前に必要なのかについては、町民だけではなく、利尻島に来られる観光客もおりますし、看板の前を通ったときに、継続している日数を目に留めてもらって、事故死ゼロを続けていくんだと、意識をもってもらいたいため、看板は必要だと思っております。



## 民生費

常設保育所費に係るフルタイム  
任用職員の数について

調理員として3名雇用契約している

**Q伊藤議員** 職員7名で、2,407万円、フルタイム任用職員給料で884万円計上していますが、このフルタイム任用職員数の人数を教えてください。と思います。

**A福祉課長** フルタイム任用職員は、調理員で鬼脇1名と駕泊に2名雇用契約しています。

## 民生費

保育所ICT化推進事業の  
内容について

業務をデジタル化し、  
業務負担の軽減を図る

**Q平田議員** 保育所ICT化推進事業、こちらの中身について、どういったものなのか説明を求めます。

**A福祉課長** ICT化ということで、保育所の業務負担軽減それに伴う事業の補助金として、国庫補助金90万を使いまして、「保育業務支援システム」というものを導入したいと思っています。このシステムは今まで保育士がカリキュラムをお子さん1人1人経過を含め週、月の計画を立て、所内で評価、それに伴う毎日のお便り手帳での保護者とのやり取りを紙ベースではなく、システム上のデジタルデータで保管して共有するものです。保育士たちが皆持つことでいつでも決裁ができ、今までは携帯電話等だったので、メッセージ等も保護者に送ることができシステムで何かあった時、職員の業務軽減を図られるということで、宗谷管内でも何町か導入し

ているところがあり、優秀なソフトだと聞いております。それに伴いWiFiを整えるため、駕泊は4ヶ所、鬼脇4ヶ所IPルーターを設置します。

## 民生費

児童手当支給事業の内訳について

児童150名、年間3回支給分

**Q岡本議員** 児童手当支給事業2,055万の内訳、何名へ支給してどのような状態で支給しているのか教えてください。

**A福祉課長** 中学生までのお子さんに手当が支給されており、令和6年1月時点では、150人分、その親御さんに年間3回支給しており、中には所得制限で単価が違う方もあります。



## 衛生費

鬼脇葬苑の今後の体制について

稼働状況をみて、  
鬼脇葬苑の解体を進める

**Q大森議員** 運用葬苑の経費として、需用費の燃料費を見ても例年の3分の1程度、修繕料も下がっており、委託料については、保守点検業務委託料が計上されてないことから、鬼脇葬苑の使用をやめて町内1ヶ所1炉として運営していくことが、数字的にも読み取ることができ、鬼脇方面の皆様に鬼脇葬苑の使用が計上されないことを改めて周知し、ご理解して頂く方法も必要ではないか。また、故障の対応についても、利尻町との柔軟な体制整備の運用を図ることでしたが、どこまで進んでいるのか、お聞きしたいと思います。

**A町長** 建設にあたって、地域懇談会で全ての自治会単位で話を聞いて、1ヶ所がいいと判断し、最終的には議会でも1ヶ所ということで理解されております。3月25日の落成式には議員や自治会長方にも来ていただいて、施設を見てもらうのは当然ですし、これからは1ヶ所です。やっていくということも説明するためにも案内しております。解体の関係ですが、当初駕泊は解体し、鬼脇はまだ新しいので、使用はせず方が新しい方が順調に稼働しないことも考えて、数年は残しておくという判断のもと、使用するというわけではございません。また、質問にもありました利尻町との関係では、利尻町長にも直接、去年から相互の合意はできておりますので、順調に稼働できるのであれば、日数をおかずに解体しなければならぬだろうと考えておりますので、ご理解をお願いしたいと思います。



**Q 大森議員(再質疑)** この施設は、総務民教産建常任委員会で現況状況を行った時、停電時を除きほぼ煙が出ない、燃焼時間も環境に優しく、ゼロカーボンシティ宣言をしているわが町の方針にも寄り添っていますので、亡くなられた故人や遺族の方々も安らかに有効に運用されていくことを願っております。

## 商工費

白い恋人の丘展望デッキの  
工事期間等について

工事時期は、観光最盛期前を予定

**Q 上田議員** 白い恋人の丘展望デッキ設置工事請負費について、工事期間や完成時期がわかりましたら教えてください。また、年々山側の木や草が伸びてきておりますが設置により解消されますか。

**A 産業振興課長** 工事時期は、観光最盛期の前に設置できるように実施していきたいと思っております。前面の木が伸びてきているということで、対応できないところもありますが、駐車場から看板に向けて設置することで、解消するのではないかなと期待しているところであります。

## 土木費

街並み環境整備事業工事請負費の  
内訳

ポケットパークや休憩所など  
施設整備を予定

**Q 高坂議員** 町づくり事業の工事請負費の街並み環境整備施設工事請負費3,550万ですが、議会説明資料では防火水槽が1,500万、旧消防駐車公園が、2,050万とありますが、駐車公園の工事内容を詳しく説明願います。

**A 建設課長** 整備内容は、平成31年度に街並み整備事業の見直し業務の計画書を策定し、駐車公園については、消防跡地にポケットパークや休憩所などの施設利用や商店街を利用する人たちの予備的な駐車場を設け、神社通り側にイベント時などに活用できるように広場の整備について計画書をまとめました。令和3年度に協議会の役員の方々に聞き取り調査をし、公園部分に関しては、イベント等があった時に多目的に使える広場の確保について意見が複数の方からあり、そういった意見をベースにしまして、4月に実施設計を発注し、広場の整備面積や駐車場は何台分必要かといった内容と防火水槽の設置はどこに設置したらいいのかなど、今回の実施設計の中でまとめまして、今年の10月に工事を発注する予定で考えています。駐車公園につきましては冬の工事となりますので、予定では2ヶ年の整備計画で今考えています。

## 土木費

照明灯昇降装置保守点検  
業務について

駐機場を照らすエプロン照明灯の  
点検に係るもの

**Q 高坂議員** 照明灯昇降装置保守点検業務委託料770万3,000円の説明と、新規のものなのか、照明施設とこちらの業務に関連性、事業の内容について説明をお願いいたします。

**A 空港所長** 照明灯昇降装置保守点検業務はエプロン照明灯の昇降装置の点検業務で、エプロン照明灯とは駐機場所を照らす照明です。3年に1回の精密点検を行っており、照明施設保守点検業務委託料との関連は全くありません。

## 消防費

災害用大型トイレカーの  
保管場所について

スクールバス車庫の空きスペースに  
保管する

**Q 岡本議員** 災害用大型トイレカー購入費2,300万円について、トイレカーの保管場所が決定していましたら、教えてください。

**A 企画政策課長** 今、スクールバス車庫に1台入るスペースが空いていますので、そちらに保管したいと考えております。

## 消防費

災害用トイレカーの災害時以外の使用用途について

イベントでの仮設トイレや防災訓練などで平時でも活用予定

**Q上田議員** 災害用大型トイレカーについて、災害時のみの使用になるのか、島まつり等の仮設トイレとしても使用したりするのかお聞きします。

**A企画政策課長** トイレカーの平時の利用について災害用として整備しますが、平時も有効活用していかなければならぬと考えておりますので、イベントの仮設トイレという使い方も当然あると思いますし、また防災訓練や学校の方でも防災学校などやっております。他には自治会にも必要あれば展示など有効活動を図っていきたいと考えております。

## 教育費

通学バス業務委託料の減額理由について

通学バスの小型化と負担区分の見直しによるもの

**Q上田議員** 通学バス運行業務委託料について、前年度から200万円ほど減っておりますが、要因はなんでしょうか。

**A教育委員会次長** 前年度より200万円ほど減額になっている要因は、これまでは大型の40人乗り程度のスクールバスを使っていたのですが、そちらを14人乗り的小型化し、その維持管理の部分と委託業者とも協議して、委託経費の負担区分を見直したことで減額されております。

## 教育費

通学バス等運行事業費が適正なのか

燃料費等の高騰によるもの

**Q上田議員** 通学バス等運行業務1,216万3,000円となっておりますが、1日約3万3,000円と、高額となっておりますが、適正なのでしょうか。

**A教育委員会次長** 燃料費等が高騰しており、人件費につきましては、委託会社等の職員人件費となっております。通学に限らず、町のイベントですとか、保育所も含めて、便宜を図っていたらということですのでそのような形態となっております。



## 総括質疑

**■佐々木議員** 特別職の報酬等について、町長の考え方を聞きたいと思っております。条例では、町長の諮問に依りて、利尻富士町特別職報酬等審議会を置くというふうにされています。今から18年ほど前に開催されてから開催されておりません。昨今のこの物価高や賃金、賃上げの状況、そして人事院勧告による職員給与の引き上げ等鑑みて、審議会を開催し、意見を聞く場を設けてはどうかというふうに思いますが、町長の見解を伺いたいと思っております。

**〔町長〕** 町長が諮問して、意見を聞くわけですが、確かに平成18年に改正され、18年の7月だったと思えますけど、特別職と議員の報酬等が改正になり、そのときは全国的に行財政改革の嵐が吹き荒れており、上げるといような状況ではなかったもので、特別職、議員職ともに減額となりました。その後、日本経済の低迷、賃上げ等も行われず、失われた20年というような言葉も使われてきました。昨年あたりから賃上げも行われておりますし、特別職、議員の給料が見合っているのかという部分では、町長としても諮問しづらい状況ではあります。しかしながら、あれから18年も経っているということを考えれば、今、議員が16万5,000円ですが、今年から高校卒業の一般職でも16万6,000円になっておりますので、早い段階では一度声を聞かなければならないと考えておりますので、ご理解賜りたいと思っております。

**■佐々木議員(再質疑)** 私も行革推進委員をやっております。あの当時は給料を下げる、あるいは手当をなくす、そんな話をしておりました。最低でも4、5年に1回はこういう会議を開いて、改めて意見を聞くのも大事だと思っておりますので、今後ともよろしくお願ひします。

■戸嶋議員 合葬墓の件について、近隣市町村のニーズだとか、実際のところ、どうなのかということ、その後、調べておりましたらお知らせしていただきたいと思っております。

【町長】 宗谷管内の設置している状況等は把握しておりますけれども、答弁では、自治会等も含めて話を聞くというふうに答弁しておりましたので、これから春に自治会長会議や各種の会議等ありますので、その場で聞いて検討したいと思えます。早めに結論出したいというふうに思っております。

■戸嶋議員 この度の多数の退職者が出たという現状をどのように考えており、職員の足りない部分をどうやって補充していくのかということ、現状、原因は何なのかということも含めて、働き方改革を進めていくべきではないかというふうに思いますが、いかがでしょうか。

【町長】 一般職で今年度中に8名が退職ということで、採用については3名決まりました、あと北海道から1人派遣されるということでは、実質4名足りないわけですが、管理職会議等でも申し上げておりますが、人口が減少していく中で役場職員だけが同じ数なのかということ、を常々申し上げております。それはいろいろなシステムの改良等によって賄っていくべきだと申し上げておりますが、おそらくこれから人事異動の時期でありますけど、どういうふうにも今もう既に足りなくなっていますから、そこをどう補充していかけても絶対に足りないわけですから、現状のままいくということであれば、どこかの課あるいは施設が減員になるということは、はっきりしていますので、来年度以降募集を増やして採用はあるのかということも、なかなかこれからの職員採用、そういうことではPRしたりしていかねばならないと考えておりますし、住民サービスの低下もあり得るかもしれない

ということ、ご理解願いますというふうに思っています。また、退職の原因ですけど、はっきり言ってわかりません。私が直接話を聞くわけではないですけど、やはり人それぞれ、この退職する人は20代、30代の人が多いんですけど、やっぱりそれぞれの人生の進む道があるわけですから、町長が駄目だというわけでもありませんから、そこはやっぱり尊重しながら、第2の人生を正確に歩んでほしいという気持ちであります。

■戸嶋議員(再質疑) やはり若い世代というのは、平成生まれの方がほとんどだと思いますし、管理職の方々はみんな昭和生まれではないかと思いますが、価値観の違いというのが、どうしてもあるかと思えます。管理職の方々が気づかいていただければというふうに思っています。ニュースを見ていたら道内のある町でフレックスタイムで月2回の週休3日制を導入するなど、努力している町村もあることも含めまして、今後取り組んで行っていただきたいと思えます。

【町長】 退職者は、令和5年度は増えておりますが、20代、30代が多いという中では、先ほど申し上げましたが、それぞれが第2の人生があるのでしようから、公務員よりも民間の方が賃金が良いというようなこともあるでしょうし、また自分の価値感を高めるために次のステップということを考えている職員もおります。退職者に関するお話は常に副町長が責任を持って聞いておりますので、対応していくようにしたいと思います。

■戸嶋議員 利尻産業サービスの委託していた各施設の維持管理の方法を町直轄になるというふう聞いておりますが、現在、どこが直轄なのか、その辺のすみ分けがどういうふうになっているのか、お聞かせ願いたい。

【産業振興課長】 業務委託していた部分としまして、令和5年度で言いますと、観光施設、公園施設、都市公園、遊泳館、カルチャーセンター、温泉、観光施設、フェリターミナルを委託しておりましたが、来年度は、フェリターミナルだけが委託業務として残り、あとは全て町の方で実施するという予算を計上しております。

## 質疑・質問は要約されています

スペースの都合上、審議した議案や質疑・質問と答弁の内容を要約して載せています。

会議の内容は、会議録に詳細に記録されており、ご覧になりたい方は議会事務局までお問い合わせください。

【教育委員会次長】教育関係では、鴛泊地区の体育施設、パークゴルフ場、グラウンド、球場の一帯の管理について、これまで利尻産業サービスの方で委託していましたが、来年度から直営となります。鬼脇の体育施設については、別の業者ですが、これまで通りの委託となります。

【空港所長】利尻空港のターミナルビルに関しましては、これまで通りの委託とし、引き続き来年度も、お願いしております。

【戸嶋議員(再質疑)】直接雇用になるということは、今のまでのマージン部分が、還元されるというふうになるのでしょうか。給料が若干上がっていくことも考えられるのかもしれないと思いますが、いかがでしょうか。

【産業振興課長】町で雇用するということになりました、まず一番に考えたのは雇用継続することです。今まで働いてもらった方に働いてくれるよう意思を確認して、現状もらっている給料よりも下がらないように予算を措置しております。

【教育委員会次長】教育委員会の所管施設についても意思確認させていただいて、給与の方も今まで通り下がらないような金額で計上しております。

【戸嶋議員(再々質疑)】下がることはないと思いますが、増えることはないのでしょうか？

【産業振興課長】それぞれ業務も違いますので、一律という考え方にはなりません。上げています方もあります。各業務を確認しながら報酬は決めていますので、上げ方もありますし、現状維持の方もあります。

【岡本議員】登山道路の沿道にありますフィールドアスレチック17基につきまして、老朽化が進み、設置から37年と聞きましたが、金属部、木部が腐食しており、倒壊寸前のものが多々あります。危険でありますし、景観も悪く、撤去した方がよいのではないかと思います。撤去工事の計画はないのでしょうか。

【町長】耐用年数からいっても、おそらくもう使用することは無理だろうと思いますので、撤去することも考えていますが、ただ木材の部分はそんなにお金がかからないで撤去できると思います。結構基礎が強固なものなので、それも一緒にとれば、相当な金額になるだろうと思います。6年度にかけてどのぐらいの撤去費用がかかるのかを判断してもらい、議会にも相談しながら検討したいと思っております。

【岡本議員(再質疑)】木部は、なるべく早く撤去した方がいいのかなと思います。それとワイヤーが錆びて切れているところもありますので、そういうのが使用するというか、見に行った人に怪我でもされたら大変なので、その辺を含めて、撤去をお願いしたいと思います。

【岡本議員】宗谷バスの誘致の件の進行状況はどういう進め方をしているのか。

【町長】宗谷バスの関係ですが、今年1月に社長等と面会したときに、どのような経過なのかということ聞き、今年度中にはやりたいとのこと、すでに、事務所や住居部分の平面図も見せてもらうなどしております。建設に関しましては、当初、計画した建築単価が高騰しておりますので、着手できておらず、会社全体としても意見の集約もまだできていない部分もあるとのことですが、社長は早めに今年度あたりから始めたいと話をしておりまして、ご理解をお願いしたいと思います。

## 【定例会4月会議】

(4月19日)

□利尻富士町特別職報酬等審議会条例の一部改正について

審議会委員の定数変更に伴う一部改正  
(現行8人↓改正後6人以内)

【原案可決】

□利尻富士町温泉保養施設改修工事請負契約について

契約方法 指名競争入札による契約  
契約金額 5,995万円  
相手方 (株)アクアジオテクノ

【原案可決】

□災害用大型トイレカーの取得契約について

契約方法 指名競争入札による契約  
契約金額 2,288万2,480円  
相手方 (株)北海道モリタ

【原案可決】

## 条例の制定及び一部改正等

□専決処分（利尻富士町手数料条例の一部改正）の承認を求めることについて

戸籍法の改正に伴い、戸籍謄本の広域交付や戸籍電子証明書提供用識別符号の発行、届書等情報内容証明書の交付が可能となることから改正するもの【承認】

□専決処分（利尻富士町一般会計補正予算（第6号）の承認を求めることについて）

歳入歳出4億100万円を追加し、58億3,084万9千円と定める【承認】

□地方自治法の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

地方自治法の一部改正に伴い条例で引用する部分に条々が生ずるため、関係する二つの条例について各条項の一部改正を一括して行うもの【原案可決】

□会計年度任用職員に対する勤勉手当の支給に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

地方自治法の一部改正により、令和6年度より会計年度任用職員に対し、勤勉手当についても支給対象となったことから勤勉手当の支給等に関する規定の追加に伴う一部改正を関係する二つの条例と育児休業に関する条例の一部改正を一括して行うもの【原案可決】

□デジタル社会の形式等に関わる厚生労働省関係省令の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

デジタル社会の形成等に係る申請や届け出の方法について、フロッピーディスク等の特定の記録媒体の仕様を定める規定が数多く存在し、手続きのオンライン化

等の妨げになってきていることから、厚生労働省令が所定の改正が行われたため、基準省令に合わせて関係する4件の条例を条建てにより一括改正するもの【原案可決】

□指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部改正省令に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

介護報酬に係る改定が行われることに合わせ、関係省令について所要の改定が行われることとなり、指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部改正する省令が公布されたことに伴い、関係する4件を条建てにより一括条改正するもの【原案可決】

□職員の給与に関する条例の一部改正について

住居手当の一部及び祝日直手当の支給額の一部を、当分の間、抑制していた読み替え規定を削除し、本則による支給額とする改正に加え、職員の定年延長による職員定年制度導入により、管理職から降格後の職務給である4級へ分類するための職名について等級別基準職務表へ追加する改正を行うもの【原案可決】

□利尻富士町総合交流促進施設設置条例の一部改正について

北のしるま内にある地域食材提供室の年間利用料の規定を削除し、利用ごとの使用料として新たに制定するもの【原案可決】

□利尻富士町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部改正について

関係する基準の一部を改正する内閣府令により、関連する規定について整備する必要があるため的一部改正【原案可決】

□利尻富士町行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報情報の提供に関する条例の一部改正について

関係する法律の一部改正に伴い、関連する規定について整備する一部改正【原案可決】

□利尻富士町火葬場設置及び管理条例の一部改正について

新葬苑建設に伴い、名称及び位置を変更するもの【原案可決】

□利尻富士町介護保険条例の一部改正について

利尻富士町介護保険事業計画に基づき、令和6年度から8年度までの各年度における第1号被保険者の保険料率及び保険料の多段階化に伴う一部改正【原案可決】

□利尻富士町簡易水道事業給水条例の一部改正について

法律の制定により、水道法においては、事務の移管及び関係省間の連携に係る一部改正が行われたことから一部改正【原案可決】

□利尻富士町商工業振興条例の一部改正について

町内において、キャッシュレス決済のできる環境整備について、町が支援することで、企業のDX化やコロナ禍を経て、停滞していた観光需要の回復等、生産性の向上と消費の拡大を図ることで、商工業の更なる振興と活性化を図ることを目的とした一部改正【原案可決】

# 各委員会レポート



## ■総務民教産建常任委員会（1月12日）

### 1. 葬苑建設工事現況調査

施設概要資料、図面及び建設中の現場を確認したところ、休憩スペースや排煙設備など機能性にも環境的にも優れた施設であると認められる。

工事の進捗率が86%であり、工期まで約1ヶ月半となっていることから、工期内の完成について、監理、施工業者と連絡を密にして進めて頂きたい。

また、完成後は町内で1ヶ所1炉になることから、故障時の対応等について、隣町との協定など、柔軟な体制整備に取り組んでいただくとともに、施設の運用にあたっては、管理体制等も含め施設使用料については、十分に検討され、町民への周知には万全の態勢で臨んで頂きたい。

### 2. グループリビング施設大規模改修工事現況調査

本町の公共施設のほとんどの建物が、屋上にアスファルト防水を使用しており、今回のような経年劣化や強風等により、10～20年で補修が必要となり、その都度多額の経費が生じていることから、今後は、施工段階でそれぞれの施設にあったより良い方法を検討され、適切な管理運営にあたって頂きたい。

また、実際に入居されている方がいることから、施設の運用を止めての大規模な改修は不可能だと思われるので、年次計画等により、きめ細やかな修繕などに配慮願いたい。

## ■広報・広聴常任委員会（2月7日）

議会だより利尻富士No.201の編集についての調査及び協議

## ■議会運営委員会（3月6日）

次期本会議の会議日程等議会運営に関する事項及び議長の諮問に関する事項

# 行政報告

## ◆利尻空港利用状況について

12月から2月分までの利用状況は、1月の暴風雪の影響で就航率が低く搭乗者が減少したにも関わらず、3ヶ月合計では前年を上回っております。また、利尻丘珠線の2便化計画では、3月31日から10月26日までの夏ダイヤ期間中、原則金曜日、土曜日、日曜日は午前1便、午後1便の2便体制となり、ゴールデンウィーク期間、お盆期間、祝日を含め2便化は合計103日間となります。

	12月	1月	2月
JAL (HAC)	1,432人	1,200人	1,536人
搭乗率	62.2%	69.4%	64.0%
(前年同月比)	(-19人)	(-199人)	(+356人)

## ◆令和6年度全国離島振興協議会通常総会の開催について

6月3日、4日、5日に利尻島礼文島を開催地として、全国総会が開催されることが正式決定されました。3日に通常総会が開催され、利尻富士町がメイン会場となります。国会議員、関係省庁など、150名前後の来島が見込まれております。主催は全国離島振興協議会ですが、地元町として万全を期して対応したいと思っております。また、3日には本町の観光大使であります、半崎美子さんにもご出席いただきまして、懇談会に出演の予定でおります。

## ◆第9期利尻富士町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画について

第9期利尻富士町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の期間が令和6年から8年ですが、本年1月31日に介護保険事業計画策定委員会に私から諮問いたしまして、3月1日に答申をいただきました。本計画は法律に定められた計画であり、ご審議いただいた結果、第1章から第7章で構成され、その中の第4章、施策の方向性と充実させていく事業では、第1節健康等生活支援の充実、第2節地域の支え合いの推進、第3節安らぎと尊厳の確保、第4節介護保険サービスの適正な運営の4項目にわたってご意見をいただいております。今後、高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画を実施するにあたっては、本計画を尊重しながら、町民の生活、経済環境等を考慮しながら、進めてまいりたいと思っております。なお、介護保険料につきましては、今3月会議に条例の一部改正を提案しておりますので、ご審議をお願いいたします。

## ◆ふるさと納税について

3月10日現在、今年度の合計額が6億1,700万円ほどの寄付をいただいております。年度末まであとわずかですが、昨年度より増額であります。

## ◆北海道からの職員派遣について

今般の町職員の退職による減少及び離島振興対策において、北海道との連携強化をより一層高めるため、北海道と市町村等の職員交流要綱に基づき、道職員の派遣を求めておりましたが、この度派遣されることが内定しましたので報告します。派遣の方法は、自治法派遣という形態で給料等は受け入れ元の町が負担することになります。内定した職員は、令和3年に道職員に採用された、男性26歳です。本町での配属先は企画政策課となります。

## 編集後記

海を乳白色に染める春告魚が、今年もやって来て浜を賑やかにしている5月、町民の皆様はいかがお過ごしでしょうか。6月に入ると雲丹漁や養殖昆布漁も始まり、さらに活気で溢れてくる事と思います。携わる皆様の安全な操業と豊漁を祈るばかりです。今年は太陽が約11年周期で活動が活発になるという年にあたり、その影響で先日北海道だけにとどまらず、北日本の各地で低緯度オーロラが観測されました。ここ利尻島でも、肉眼ではほとんど分からないものの、カメラを用い撮影に成功された方もいらっしゃるようです。町民の皆様にとっても、何年かに一度と言えるような素晴らしい夏をお過ごしになられることをご祈念いたします。

広報・広聴常任委員会一同

## 議会に行こう!

**議会傍聴**は議会活動に触れるもっとも身近な方法です。皆さんの選んだ議員の活動や町政の方針などを是非ご覧ください。会議当日の受付で傍聴できますので、役場3階傍聴席入口までお越しください。



### 広報・広聴常任委員会

委員長／平田 徹  
副委員長／上田光斗夢  
委員／岡本 晴樹 伊藤 信勝  
高坂 敏夫 佐々木 勝  
大森 智樹 戸嶋 郁夫  
飯田 睦穂

議会の詳しい情報は利尻富士町ホームページへ

<http://www.town.rishirifuji.hokkaido.jp>

## 議会日誌

- 2月7日 広報・広聴常任委員会
- 9日 全国離島振興市町村議会議長会定期総会及び研修会（WEB会議）
- 17日 利尻富士町防火管理協会並びに利尻富士町鴛泊・鬼脇女性防火クラブ合同防火の集い
- 3月6日 議会運営委員会
- 12日 鴛泊中学校卒業式
- 13日 定例会3月会議（～15日）  
議員協議会・全員協議会  
議会議員の定数等調査特別委員会  
デジタル化推進調査特別委員会
- 18日 鴛泊小学校卒業式  
利尻小学校・鬼脇中学校合同卒業式
- 19日 利尻礼文消防事務組合議会  
利尻島国民健康保険病院組合議会
- 22日 利尻郡学校給食組合議会  
利尻郡清掃施設組合議会
- 24日 武部代議士連合後援会総会・報告会（稚内市）
- 25日 利尻富士町墓苑落成式
- 27日 全員協議会（一部事務組合予算説明）
- 4月4日 教職員着任式
- 5日 利尻小学校・鬼脇中学校合同入学式
- 8日 鴛泊中学校入学式
- 9日 鴛泊小学校入学式
- 18日 宗谷町村議会議長会定期総会（稚内市）
- 19日 定例会4月会議
- 26日 利尻富士町観光協会総会
- 5月1日 利尻富士町港湾漁港審議会
- 14日 利尻礼文消防事務組合臨時議会  
利尻島国民健康保険病院組合臨時議会

## 議会議長あての文書は 直接議会事務局へ

議会議長あての文書や案内状は、日程等の調整を必要がありますので、恐れ入りますが直接議会事務局へお送り願います。

- 送付先：利尻富士町役場3F  
利尻富士町議会事務局（議会議長）宛  
直通電話：(0163)82-2512  
メール：gikai@town.rishirifuji.hokkaido.jp